

## 4-6 伊豆大島及び三宅島の地殻変動

### Crustal Movements in the Izu-Oshima and Miyakejima Islands

国土地理院

Geographical Survey Institute

第1図は、大島-大島燈台間の精密辺長測量の結果である。1986年の噴火後も伸びの傾向がみられる。

第2図は、油壺、布良、南伊豆に対する岡田駿潮場の月平均潮位差である。特に大きな変化は見られない。

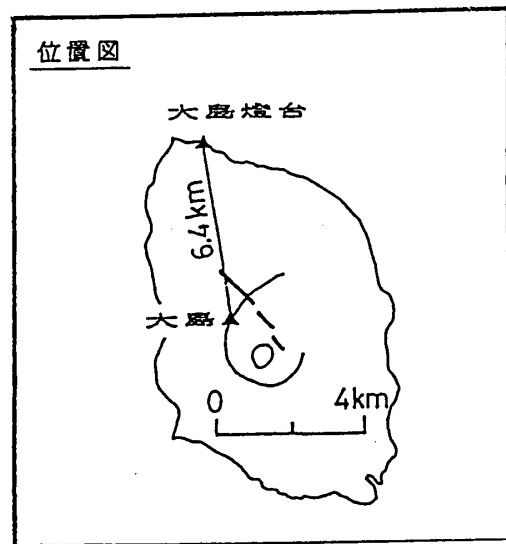
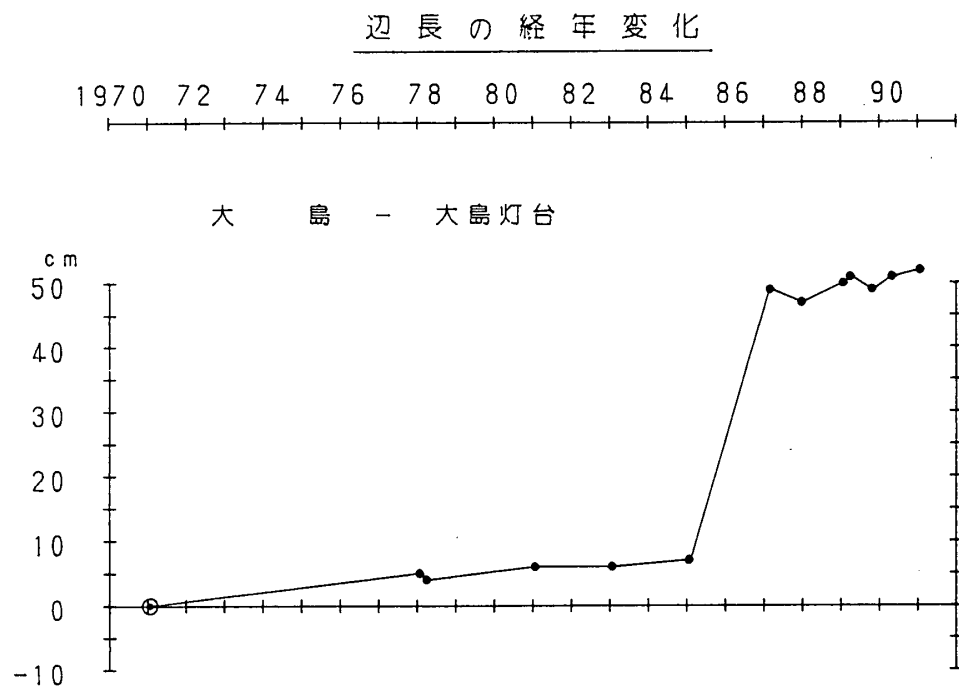
第3図は、三宅島の水準測量結果である。1983年の噴火後、変動量は少なくなっているが、同じパターンの変動が依然として継続している。

なお、1990年5月の測量結果は、東京都総務局災害対策部による。

#### 参 考 文 献

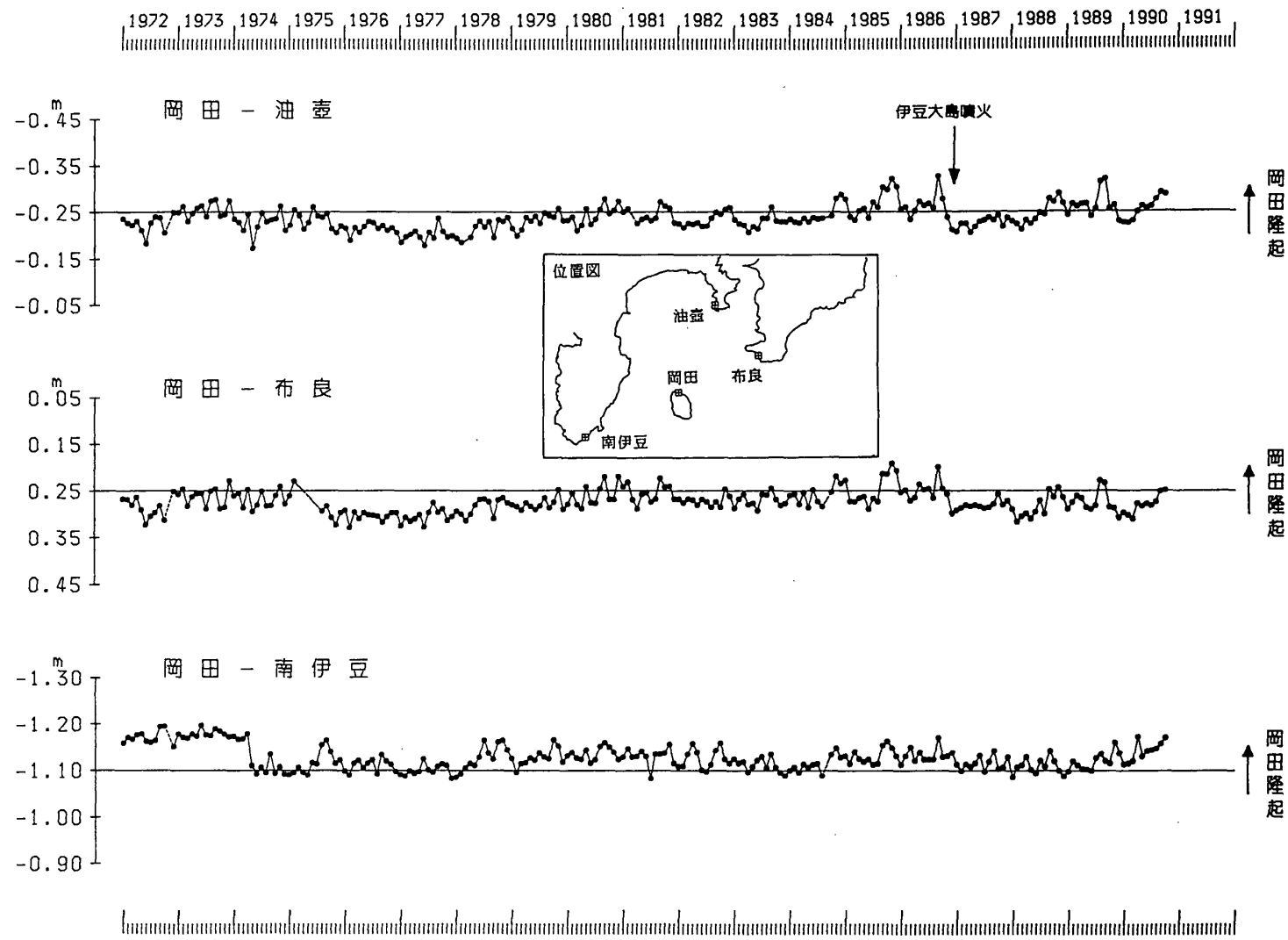
- 1) 国土地理院：伊豆地方の地殻変動，連絡会報，36(1986)，207-220.
- 2) 国土地理院：伊豆大島地方の上下変動，連絡会報，42(1989)，225-228.
- 3) 国土地理院：伊豆大島の地殻変動，連絡会報，43(1990)，266-270.
- 4) 国土地理院：伊豆大島の地殻変動，連絡会報，44(1990)，193-195.
- 5) 国土地理院：伊豆大島の上下変動，連絡会報，45(1991)，254-257.

測定年	1970	'70	'77	'78	'80	'82	'84	'87	'88	'89	'89	'90	'90
区間	3	12	12	2	12	12	12	1	12	2	9	3	12
大島～大島燈台	6381. <sup>m</sup>	.90	.95	.94	.96	.96	.97	2.39	.40	.41	.39	.41	.42



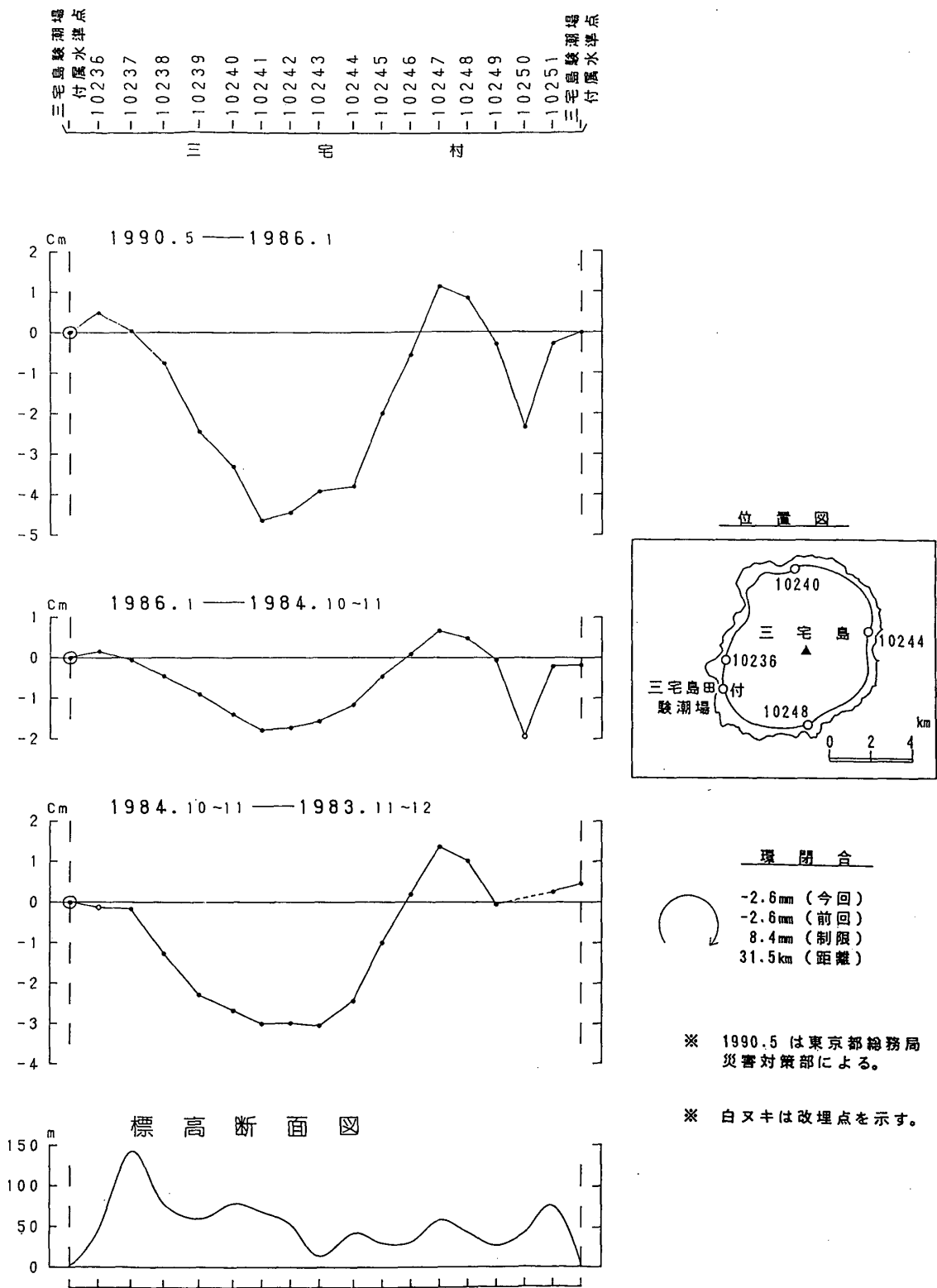
第1図 大島—大島燈台間の辺長測量結果

Fig. 1 Distance changes between Oshima and Oshima light house.



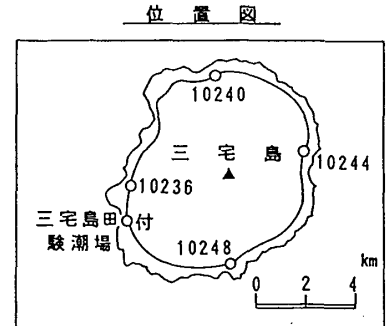
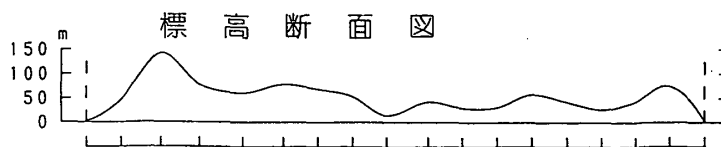
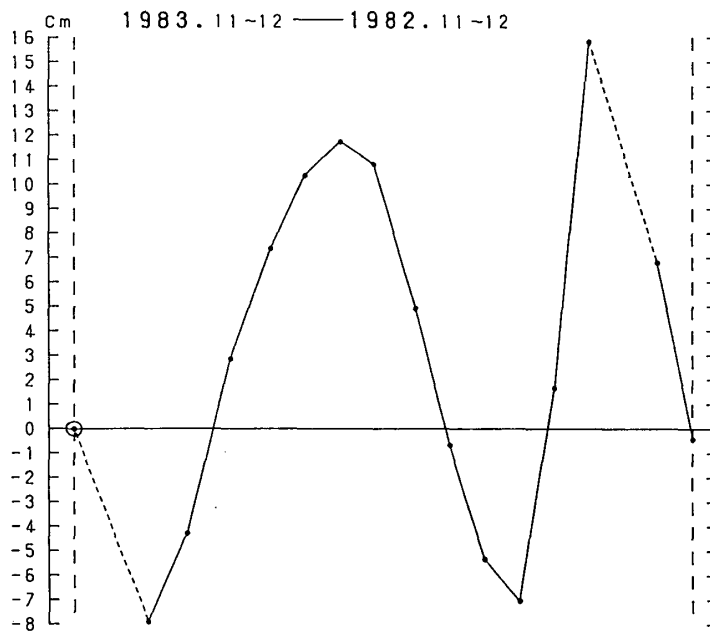
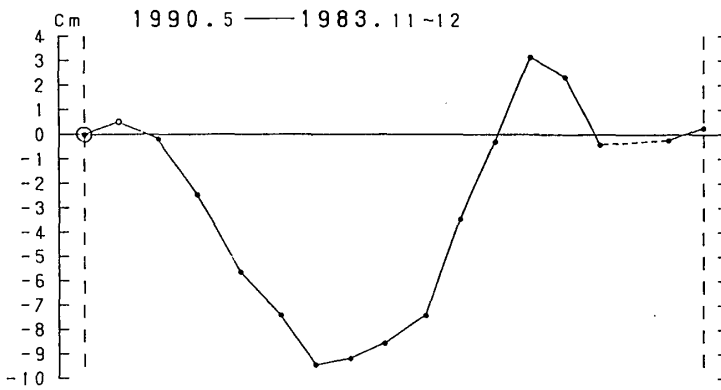
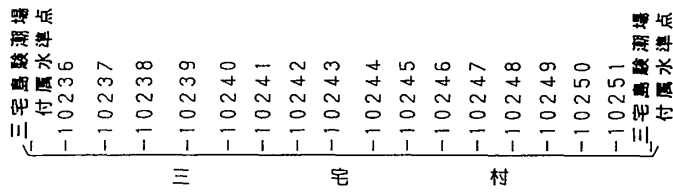
第2図 岡田と油壺，布良，南伊豆験潮場間の月平均潮位差

Fig. 2 Differences in monthly mean sea levels between the Okada tide station, and the Aburatsubo, the Mera, the Minami-Izu tide stations.



第3図 三宅島の上下変動

Fig. 3 Level changes along the coast of Miyakejima island.



※ 1990.5 は東京都総務局  
災害対策部による。

※ 白又中は改埋点を示す。

※ 噴火年月日 1983.10.3

第3図 つづき

Fig. 3 (Continued)